

## 小椋 博教授 略歴

小 椋 博

所属：龍谷大学社会学部コミュニティマネジメント学科

出身：滋賀県大津市（1946年生まれ）

専攻：スポーツ社会学

最近の研究：「学校運動部と体罰」問題

メールアドレス：komuku.hiro@gmail.com

### 学 歴

1965年3月 滋賀県立膳所高等学校卒業  
 1965年4月 東京教育大学体育学部体育学科入学  
 1969年3月 同上卒業  
 1969年4月 東京教育大学大学院体育学研究科入学  
 1972年3月 同上修了（体育学修士）

### 職 歴

1972年4月 東京都立大学理学部助手  
 1978年4月 天理大学体育学部講師  
 1980年4月 同学部助教授  
 1980年8月－1981年8月 米国・インディアナ大学研究員  
 1987年4月 天理大学体育学部教授  
 1990年8月－1991年6月 米国・インディアナ大学交換教授  
 1995年4月 香川大学教育学部教授  
 2001年9月－2001年12月 オーストリア・ウイーン大学研究員  
 2005年4月 龍谷大学社会学部教授（2015年3月退職予定）

### 主な研究業績（著書・訳書を中心に）

2014 「我が国大学スポーツの戦後史－その理念・目標・組織・運営等の検討－」国際社会文化研究所紀要 第16号  
 2008 ‘Japanese Educational Sport and the Reproduction of Identity’ in C. Hallinan (ed.) Social and Cultural Diversity in A Sporting World, Elsevier, New York.  
 2003 「島と持続－ツバルそして豊島」, 歴史環境を考える会編『歴史環境を考える－人間・生活・地域』所収, 美巧社  
 2000 「甲子園中継の功罪」, 青弓社編集部編『こんなスポーツ中継はいらない』所収, 青弓社  
 1999 D, チェルナシエンコ著, 小椋 博・松村和則編訳『オリンピックは変わるか』道と書院  
 1999 「スポーツと賭け」, 井上俊・亀山佳明編『スポーツ文化を学ぶ人のために』所収, 世界思想社  
 1997 「メディアとスポーツファン」, 杉本厚夫編『スポーツファンの社会学』所収, 世界思想社  
 1996 小椋博監修『新・スポーツ文化の創造に向けて』ベースボールマガジン社  
 1994 江刺省吾・小椋 博編『高校野球の社会学』世界思想社

- 1988 「スポーツと人間形成－神話と現実」, 天理大学学術研究会編『天理大学学报 3』  
1985 「スポーツと経済」, 森川・佐伯編『スポーツ社会学講義』所収, 大修館書店  
1977 「スポーツと教育」, 影山編訳『スポーツと社会』所収, 道和書院

#### 主な学会活動

- 1991-2000 日本スポーツ社会学会理事及び事務局長  
1996-2000 国際スポーツ社会学会理事

#### 主な社会的活動

- 2010-2014 滋賀レイクス・スポーツ財団理事